

右の写真は、映画「武士の一分」から。キムタク扮する主人公が、お毒味役という職務で失明してしまうところから物語は始まりました・・・



輸入食品を食べて みんながキムタク

中国から輸入した冷凍ギョーザで、マスコミが大騒ぎをしています。たまたま月曜(2/4)の夜、NHKの「クローズアップ現代」という番組を見ました。そこに登場した2人の専門家のコメントが興味深かったので紹介します。

一つは、輸入食品の検査現場では、アメリカからの輸入品のほうが、中国より違反摘発の件数は多いのだとか。ふ～ん。

もう一つ、前仙台検疫所長という方が、輸入の水際で危険を防ぐことは不可能だと断言していました。そのうえで現実的には、何か問題が起

きたときに、すみやかに情報が集中され、対策を講じることができる体制を整えるべきだということです。

つまり、輸入品を食べる人は全員

ギョーザの陰に大きな影

下記は、インターネットの画面からです。同じ事件を報じる「朝日」の記事ですが、文章の量や添えられている写真・図表が変わっています。が、2008年02月06日21時44分と、2つとも同じ時刻が記されています。

じつは、左が朝日新聞の公式の

が毒味役みたいなもの。これでもが“あこがれのキムタク”になれるってわけで、メダシメダシ。

画面から取得した記事です。いっぽう右は、検索エンジンGoogleに保存されていた画面です。インターネット上には、キャッシュといって、過去の画面が残っているばあいがあるのです。

両記事の文章を読み比べたら、重大なちがいに気がきました。というところで紙面がつかきました。(つづく)

同じ事件を報じた同じ時刻のものなのに、ずいぶん違っている記事。「アサヒ・コム」
↓書き替え後の記事と、当初の記事→

